

# 気づきに気づくデザインの発想法

講師 三木 健

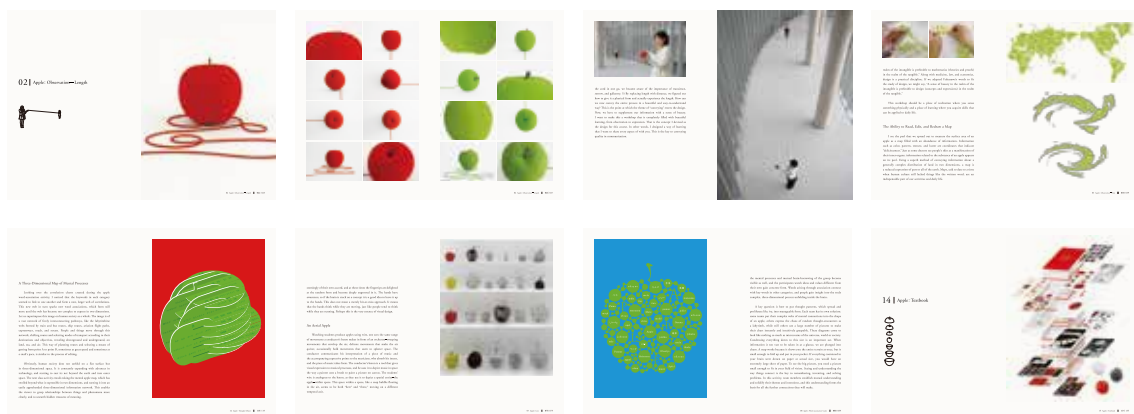
[グラフィックデザイナー]

2017年7月24日(月) 13:30-15:00

会場：電通関西支社 12階大ホール 定員120名  
受講料：1,500円 / 学生無料(入館時学生証提示)



国内外で巡回されているAPPLE+展



スイスより国際出版されたAPPLEの書籍

いま世界が注目する授業『APPLE』は、りんごを題材として「デザインとは何か」と問いかける内容。まずテーマを正確に『理解』する。既成観念や偏見に捉われ、物事の理由や原因や意味を正しく知らない人が多い。何となくは知っているが、よくは知らない。知らないことを自覚していない。そこで対象をしっかり『観察』する。源を見つめ、関係性を探り、真実を積み上げていく。続いてその情報を元に目的に応じて立体的に思考を組み立てる。それが仮説を立てるといって『想像』の行為。そこでは対象と目的を結ぶ内容に必然性が求められてくる。必然性がなければ『分解』し再構築をする。そして『編集』。独自の視点からコンセプトを導き、明解なコンテンツを立て活動の方針を物語化していく。最後に『可視化』。理念を分かりやすく見える化することをデザインという。この授業は『理解→観察→想像→分解→編集→可視化』の全てのプロセスを通じて『気づきに気づく』構造になっている。



三木健 Ken Miki

話すようにデザインを進める「話すデザイン」と、モノやコトの根源を探る「聞くデザイン」で物語性のあるデザインを展開。「気づきに気づく」をテーマに静かな表現の中にエモーショナルなコミュニケーションを潜ませる。主な仕事に世界グラフィック会議コングレスキット、日本アイ・ビー・エム『ThinkPad i Series』プロモーション、ベルメゾン・大阪薬科大学・京急百貨店のシンボルマークなど。近年、学びをデザインするプロジェクト APPLEを展開。その教育プロジェクトを背景にもつポスターで第18回亀倉雄策賞を受賞。国内外で多くのデザイン賞を受賞。著書多数。大阪芸術大学教授。www.ken-miki.net

お申込・お問い合わせ **要事前申込**

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-6-6 華東ビル TEL 06-6443-3960 <http://oaaa.or.jp>



一般社団法人  
**大阪アドバタイジング エージェンシーズ協会**  
Osaka Advertising Agencies Association